



品のデザインロゴや名入れ刺繍などにも長い実績があり、1つ1つの文字やフォントに細心の注意を払う丁寧な熟練の技には定評がある。

ミシンは精密機械。国家資格となる検定技能士制度が設けられていて修理には深い知識と技術が必要になり、0.1ミリ単位で調整を行う繊細で緻密な作業。生産終了から8年経過により部品の調達が困難であったりさびがまわっていると難しいが、「古いミシンでも調整や修理ができるようであれば必ず直します」と笑顔を向ける。

店内に飾られた手芸品はゆかりさんの作品。手編みのバッグや帽子、がま口などかわいらしくて自分でも作ってみたいと思えるものばかり。「この糸だったらどんな作品が作れるかな」といつも考えるんです」とほほ笑む。ビニル製やレザー調のテープをネットに通すだけで作れるポーチやバッグも人気で、糸など材料を購入すると無料で作り方を教えてもらえるというのも魅力。「曜日や時間帯が決まっている手芸教室はしていませんが、仕事や家事の合間などお客様の都合に合わせて、いつでも作りたいものを作るお手伝いをしています」という。

気軽に立ち寄ってもらいたいと話す石原さん夫妻。コミセンなどへの出張講習も行っているそうで、今まで家にこもりがちだった人たちにも手づくりの楽しさや喜び、手芸品の魅力を伝えている。



#### お問い合わせ

手芸専門店・ミシン販売・修理 ヤマダヤ

柏崎市西山町和田802-4  
TEL&FAX 0257-48-2656  
営業 午前10時～午後7時  
休 日曜・祝祭日・第3月曜  
\*名入れ刺繍は500円～



Facebook



Instagram

手芸専門店・ミシン販売・修理 ヤマダヤ

石原 政人 / 石原ゆかり

ISHIHARA MASATO / ISHIHARA YUKARI

2017年 手芸専門店・ミシン販売・修理  
ヤマダヤをオープン

市内西山町和田の交差点近くに4年前オープンした「手芸専門店・ミシン販売・修理 ヤマダヤ」。店内に入ると窓辺にずらりと並ぶミシン、毛糸や針、ハサミ、編み棒といった様々な手芸用品、手づくりのバッグやポーチ、帽子やショールなどが、所狭しと並べられている。

店を営む、店主の石原政人さんと妻のゆかりさんは福島県出身。東日本大震災の際に、柏崎市内に住んでいたゆかりさんの姉を頼り家族で避難してきた。政人さんは1年ほど市内でアルバイトをした後、借家でミシン部門の仕事を再開。父の代から60年以上、福島県富岡町で営んできた「手芸用品とミシン販売の店ヤマダヤ」をこの地で始めることを決め、ようやく5年後に店を構えた。

ヤマダヤで扱っているミシンは、家庭用ミシンの他、業務用ミシン、ロックミシン、刺繍用ミシンなどがあり、これまで培ってきたミシンの知識や国家資格である1級縫製機械整備技能士の技術を生かし、販売や修理はもちろん、メーカーを問わず家庭用ミシンの修理や調整などにも対応してくれる。

また、スーツや制服、スポーツ用衣料